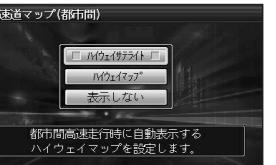
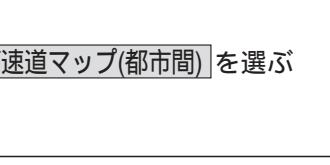
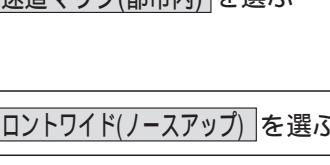
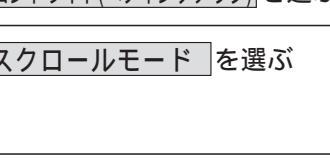
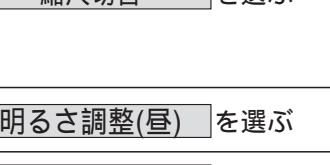
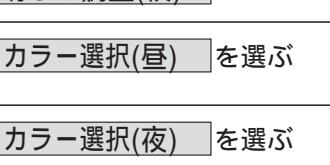


# 利用に応じた設定に変える

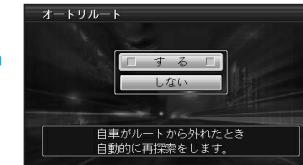
(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容	操作	
地図表示に関する設定	高速道マップを表示する (☞準備・基本編:「地図の紹介」)	<p>都市間</p> <p>都市間高速を走行時、「ハイウェイマップ」か「ハイウェイサテライトマップ」で表示する。</p> <p>都市内</p> <p>都市高速を走行時、「ハイウェイマップ」か「都市高マップ」で表示する。</p>	1 	メニュー画面 情報・設定から ナビゲーション設定 を選ぶ
	フロントワイドで表示する	ノースアップ ヘディングアップ	2 	地図表示設定を選ぶ
	3Dスクロール表示を設定する	3D表示の状態で地図の移動を行う。または2D表示に戻して地図の移動を行う。	3 	高速道マップ(都市間)を選ぶ
	縮尺切り替えを設定する	ズームイン/ズームアウトの感覚で画面を拡大/縮小する。	4 	「ハイウェイサテライト」「ハイウェイマップ」「表示しない」を選ぶ
	画面の明るさを調整する	昼モード 夜モード	2 	「都市高マップ」「ハイウェイマップ」「表示しない」を選ぶ
	地図画面のカラーを変更する	昼モード 夜モード	2 	「センタ(ノースアップ)」「フロントワイド(ヘディングアップ)」を選ぶ
	走行軌跡を表示する (☞54ページ)	自車が走行した軌跡を青い点で表示する。(最長50 kmまで) 「表示しない」を選ぶと、走行軌跡が消去されます。	2 	「2D」「3D」を選ぶ
	抜け道を表示する (☞36ページ)	抜け道を表示する。(縮尺: 10 m ~ 400 m) 東京、名古屋、大阪の市街地およびその周辺の観光地のみ。	2 	「リニア」「ノーマル」を選ぶ
	ランドマークセレクト (☞準備・基本編:「地図の見かたと操作を覚えよう」)	ランドマークを、種類ごとに表示する。 (凡例については149ページを参照してください。)	2 	「明るい」「中間」「暗い」を選ぶ
				「クリア(昼モード時)」「ソフト」「クール」「ディマー(夜モード時)」を選ぶ
				「走行軌跡」を選ぶ
				「表示する」「表示しない」を選ぶ
				「表示する」「表示しない」を選ぶ
				「表示する」「表示しない」を選ぶ
				「おすすめ表示」「3Dランドマーク」表示したいランドマークを選ぶ

# 利用に応じた設定に変える

ルート案内中に設定を変更すると、自動的に再探索を行います。

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容	操作	
探索・案内に関する設定	ルートからはずれたときの自動探索を設定する (☞36ページ)	ルートからはずれたとき、自動的にもとのルートに戻るルートを探索する。(オートリルート) 通常は「する」に設定してください。	1  メニュー画面 情報・設定 ナビゲーション設定 を選ぶ	2  ナビゲーション設定 モードセレクト 探索案内設定 システム設定 を選ぶ
	細街路探索を設定する (☞32ページ)	出発地・経由地・目的地周辺の細い道(3.3m以上5.5m未満)も含めてルートを探索する。	3  探索案内設定 オートリルート を選ぶ	4  オートリルート する しない 自動ルートから外れたとき自動的に再探索をします。
	インテリジェントルート探索を設定する (☞34ページ)	普段よく通る道を自動的に登録し、ルート探索に反映する。	細街路探索 を選ぶ	する しないを選ぶ
	横付け探索を設定する (☞32ページ)	経由地・目的地付近の道幅が広い場合(約13m以上)経由地や目的地の地点の前に到着するようにルートを探索する。	インテリジェントルート を選ぶ	する しないを選ぶ
	曜日時間規制探索を設定する (☞32ページ)	規制時間帯(月/曜日/時間)を考慮して探索するか、これらを考慮せずに常時規制されている状態とみなして探索するかを設定する。	横付け探索 を選ぶ	する しないを選ぶ
	高速道優先のレベルを設定する	高速道優先で探索するとき、高速道路を優先する割合を設定する。	曜日時間規制 を選ぶ	する しないを選ぶ
	ハイウェイ分岐案内を表示する (☞準備・基本編:「地図の紹介」)	3Dハイウェイ分岐案内を表示する。	高速道路優先設定 を選ぶ	高レベル 標準を選ぶ
	ハイウェイ入口案内を表示する (☞準備・基本編:「地図の紹介」)	都市高速の入口付近で3Dハイウェイ入口案内を表示する。	ハイウェイ分岐案内 を選ぶ	表示する 表示しないを選ぶ
	ETC拡大図を表示する (☞122ページ)	料金所付近でETC拡大図を表示する。 別売のETC車載器を接続している場合は、「表示する」に設定してください。	ハイウェイ入口案内 を選ぶ	表示する 表示しないを選ぶ
	一般道拡大図を表示する (☞準備・基本編:「地図の紹介」)	交差点拡大図を表示する。  レーンガイド 3Dレーンガイドを表示する。	ETC拡大図 を選ぶ	表示する 表示しないを選ぶ

# 利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操 作	
探索・案内に関する設定	<p><b>1</b> メニュー画面 情報・設定 ナビゲーション設定 を選ぶ</p> <p>一般道でのルート案内中、方面看板を表示する。</p>	<b>2</b> 探索案内設定 探索案内設定 を選ぶ	<b>3</b> 方面看板 「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	一般道でのルート案内中、レーン看板を表示する。 (☞準備・基本編:「地図の紹介」)	レーン看板 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	一般道でのルート案内中、ルートガイドを表示する。 (☞準備・基本編:「地図の紹介」)	ルートガイド表示 を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ
	ルート案内中に、カーブの音声案内をする。	カーブ案内 を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ
	分岐点までの距離と曲がる方向を音声案内するとき、 その交差点名や高速道路の方面名なども案内する。	分岐名称案内 を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ
	残りの距離と到着予想時刻の表示を「目的地まで」 か「経由地まで」にするかを設定する。 (☞準備・基本編: 「走行中の案内について」)	残距離表示 を選ぶ	「目的地」 「経由地」を選ぶ
	到着予想時刻を算出する方法(自動/手動)を選ぶ。 手動を選んだ場合、到着予想時刻を算出する際に基準となる平均車速(高速道・一般道)を入力する。 (☞準備・基本編: 「走行中の案内について」)	到着予想時刻 を選ぶ	「自動」 「手動」を選ぶ
	現在地画面または地図モード画面で、目的地方向への直線を表示する。	目的地方向直線 を選ぶ	「表示する」 「表示しない」を選ぶ
	ルート案内中、ルートに沿って画面をスクロールし、 ルートを確認できる。 (☞42ページ)	ルートスクロール を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ
	DRGS、曜日時間規制探索でルートを変更するとき、 変更前と変更後の比較画面を表示する。 (☞38ページ)	新旧ルート比較 を選ぶ	「する」 「しない」を選ぶ

# 利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目		内 容	操作	
V I C S に 関 す る 設 定	交通情報を利用してルート探索する (☞34ページ)	ルート探索時に、VICS情報を利用したルート探索を行います。	2 VICS設定 を選ぶ	3 VICS経路探索 を選ぶ
	文字情報・図形情報を表示する (☞59ページ)	ビーコンで受信した文字情報・図形情報を画面上に自動表示する時間を設定する。  表示時間を過ぎると消去されます。	文字情報 を選ぶ	4 「する」 「しない」を選ぶ
	渋滞情報を表示する (☞59ページ)	渋滞情報を受信したときに渋滞を示す矢印を地図上にどのタイプで表示させるか設定する。	図形情報 を選ぶ	表示する(10秒)(図形情報) 表示する(15秒)(文字情報) 表示する(20秒) 表示しないを選ぶ
	事象・規制マークを表示する (☞62ページ)	事象・規制マークを地図上に表示する。	渋滞情報 を選ぶ	渋滞・混雑・渋滞なし 渋滞・混雑・不明 渋滞・混雑 表示しないを選ぶ
	駐車場マークを表示する (☞62ページ)	駐車場マークを地図上に表示する。	事象・規制マーク を選ぶ	表示する 表示しないを選ぶ
	VICS情報受信時の案内方法を設定する (☞40ページ)	案内方法を設定する。 「音 声」 : 「(.....)でVICS情報を受信しました」と音声で案内します。 「ビープ音」 : 「ピッ」の音で案内します。 「案内しない」 : 受信時の案内は行いません。	駐車場マーク を選ぶ	表示する 表示しないを選ぶ
	渋滞状況を自動表示する (☞40ページ)	VICS音声案内時に、ルート前方の渋滞状況を地図表示する。(VICSオートスケール)	VICS受信案内 を選ぶ	音 声 ビープ音 案内しないを選ぶ
	FM文字多重放送を自動的に表示する (☞66ページ)	停車するとFM文字多重放送を自動表示する。(FMインフォメーション)	VICSオートスケール を選ぶ	する しないを選ぶ
	チューナー設定 (☞60ページ)	受信状態によって放送局を自動的に切り替える。(ネット選局)	FMインフォメーション を選ぶ	自動表示する 自動表示しないを選ぶ
			チューナー設定 を選ぶ	する しないを選ぶ

# 利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操 作	
システムに関する設定	<p>ビープ音を設定する</p> <p>操作時に出るビープ音のON (出す)/OFF (出さない)を設定する。</p>	<p>1 メニュー画面 情報・設定から ナビゲーション設定を選ぶ</p>	<p>2 ナビゲーション設定 システム設定を選ぶ</p>
	トークバック音声を設定する		<p>3 システム設定1 ビープ音を選ぶ</p>
	ナビミュートを設定する		<p>トーカックを選ぶ</p>
	オープニング画面を設定する (☞110ページ)		<p>ナビミュートを選ぶ</p>
	メニュー画面の背景を設定する (☞110ページ)		<p>オープニングを選ぶ</p>
	お気に入りジャンルを設定する		<p>メニュー背景を選ぶ</p>
		<p>お気に入りを選ぶ</p>	<p>4 ビープ音 「ON」「OFF」を選ぶ</p>
			<p>「ON」「OFF」を選ぶ</p>
			<p>「する」「しない」を選ぶ</p>
			<p>「する」「しない」を選ぶ</p>
			<p>オープニング画面の画像を設定する</p>
			<p>メニュー画面の背景の画像を設定する</p>
			<p>「駅」「ガソリンスタンド」「駐車場」「ファーストフード」「ファミリーレストラン」「都市銀行」「コンビニエンスストア」 ジャンルを選ぶ ジャンル一覧表 (☞154ページ)</p>
			<p>施設ジャンル名と企業名・小分類を登録できます。</p>

# 利用に応じた設定に変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操 作
システムに関する設定	<p>1 メニュー画面 情報・設定から ナビゲーション設定 を選ぶ</p> <p>画面を昼/夜で切り替える 昼夜画面の切り替え方法を選ぶ。</p>	<p>2 システム設定を選ぶ</p>
	<p>マップマッチングを設定する 通常は「する」に設定してください。 「しない」に設定すると、ルート案内やオートリ ルートなどを行いません。</p>	<p>3 昼夜切替を選ぶ マップマッチングを選ぶ</p>
	<p>車速補正係数を設定する 車速補正係数を、自動または手動に設定する。 通常は、「自動」に設定してください。</p>	<p>4 スモールランプ 時刻を選ぶ</p>
	<p>ジャイロセンサーを設定する ジャイロセンサーからの情報を考慮したマップマッ チングをする。 通常は「する」に設定してください。</p>	<p>する しないを選ぶ</p>
	<p>車種を設定する (☞8ページ) 車種の情報をもとに、条件に合った駐車場を検索する。 また、VICS情報と参照し、交通情報作成に役立てる。</p>	<p>自動設定 手動設定を選ぶ 手動設定を選んだ場合は、 車速補正係数を入力する</p>
	<p>車高を設定する (☞8ページ) 車高の情報をもとに、条件に合った駐車場を検索する。 また、VICS情報と参照し、交通情報作成に役立てる。</p>	<p>3Dジャイロを選ぶ</p>
	<p>画面位置を調整する (☞8ページ) 画面の位置が気になる場合に調整する。 通常、この操作は必要ありません。</p>	<p>車種設定を選ぶ</p>
	<p>警告表示画面を設定する 本機の電源を入れたとき、警告表示画面を表示 する/しないを設定する。 通常は「表示する」のまま、お使いください。</p>	<p>車高設定を選ぶ</p>
	<p>タッチパネルの位置を調整する (☞8ページ) タッチパネルで項目をうまく選べない場合に調整する。 通常、この操作は必要ありません。</p>	<p>画面位置調整を選ぶ</p>
	<p>本機の内容を購入時(工場出荷時) の状態に戻す 登録ポイントなどの情報や、設定した内容がすべ て消去される。十分確認のうえ、行ってください。</p>	<p>警告表示画面を選ぶ</p>

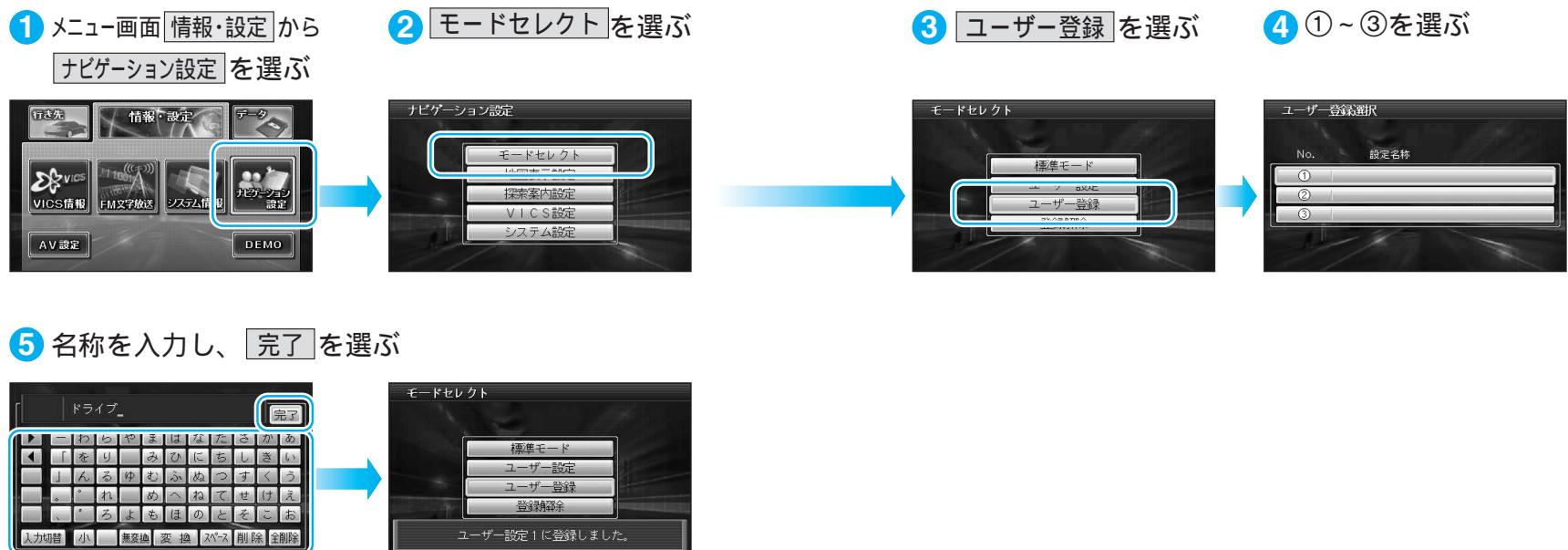
# 利用に応じた設定に変える

## ナビゲーション設定を登録する

(モードセレクト/ユーザー登録)

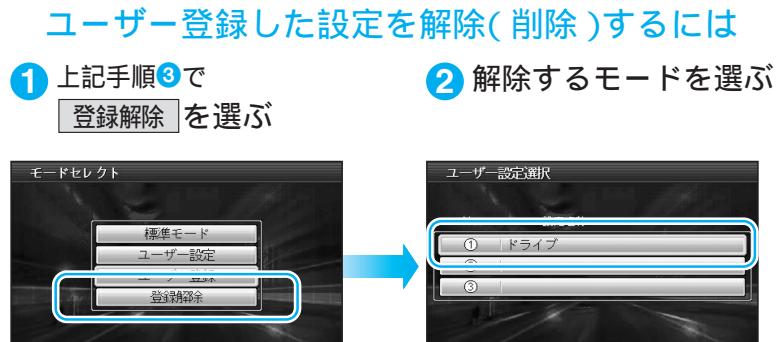
お好みの設定(現在の設定)内容を登録できます。

(最大3件まで)



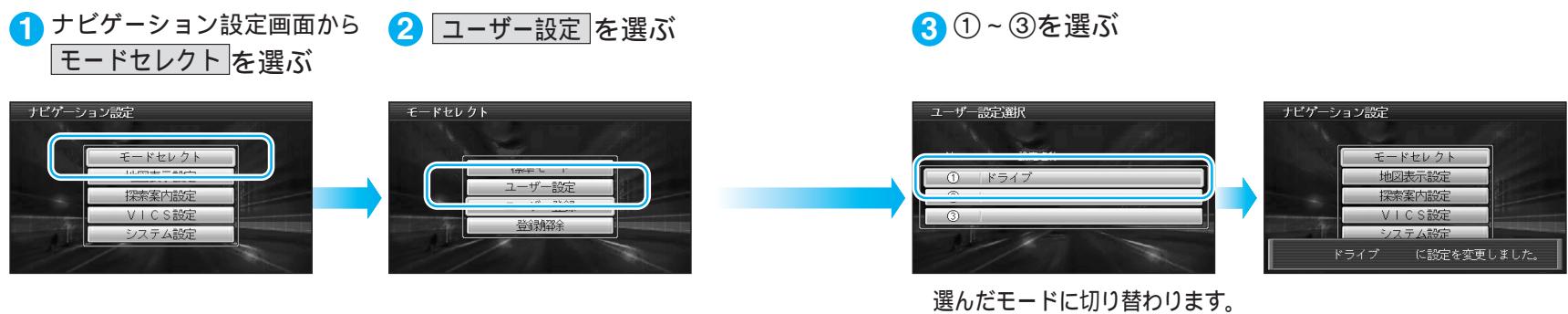
### お知らせ

おぼえのために、設定内容を記入してください。(☞82ページ)



## ユーザー登録した設定に切り替える

(モードセレクト/ユーザー設定)



### お知らせ

手順②で [標準モード] を選ぶと、出荷時の設定に戻ります。  
ただし、「ランドマークセレクト」および「システム設定」の全項目は、前の設定値のままになります。

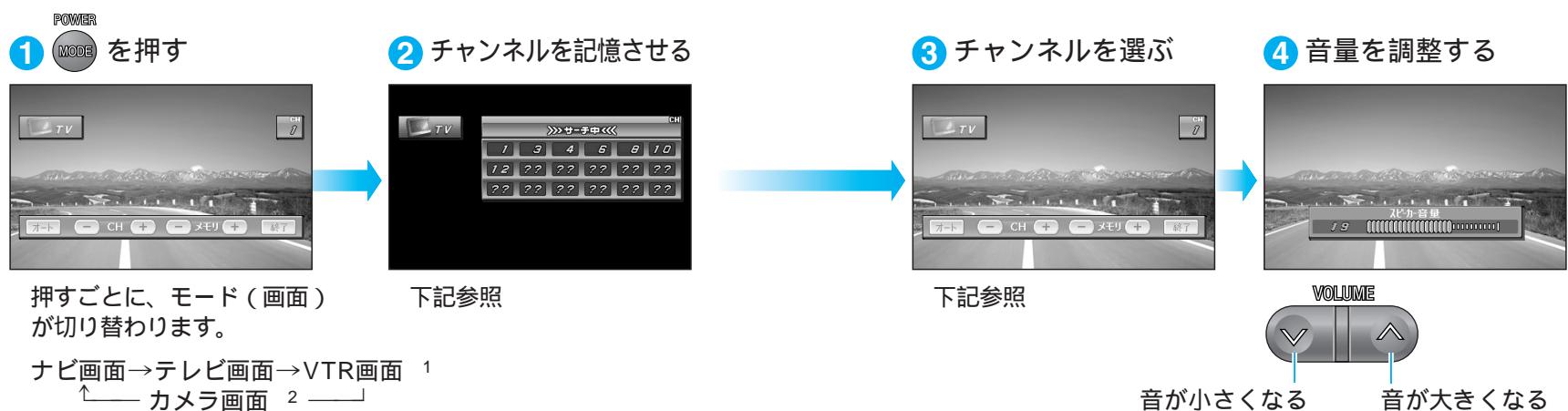
# 利用に応じた設定に変える

ユーザー設定一覧表

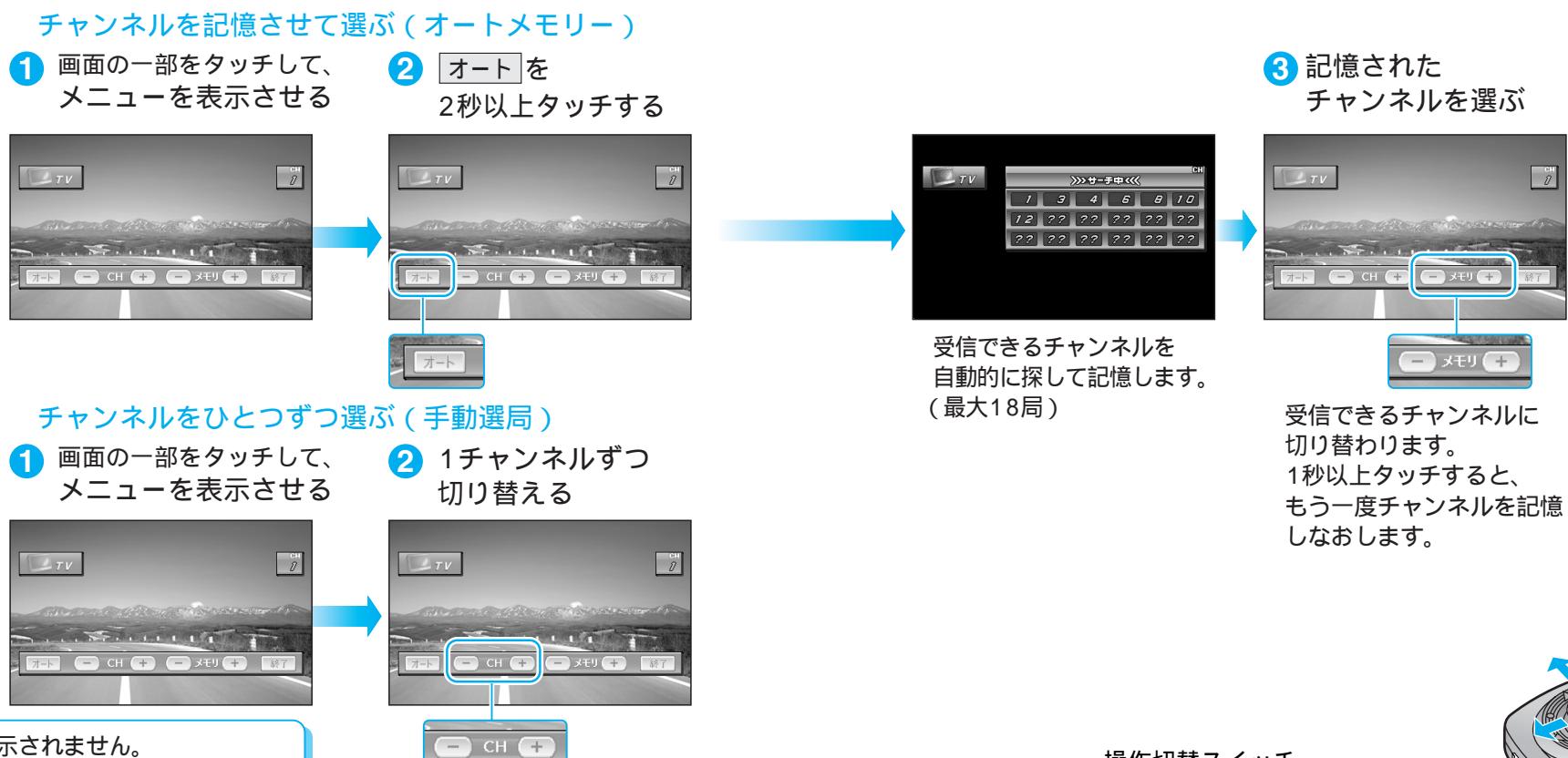
ユーザー設定	標準モード	①	②	③	ページ	ユーザー設定	標準モード	①	②	③	ページ
高速道マップ(都市間)	ハイウェイサテライト				68	VICS設定	VICS経路探索	する			74
高速道マップ(都市内)	都市高マップ						文字情報	表示する(15秒)			
フロントワイド(ノースアップ)	センター						図形情報	表示する(10秒)			
フロントワイド(ヘディングアップ)	フロントワイド						渋滞情報	渋滞・混雑・不明			
スクロールモード	3D						事象・規制マーク	表示する			
縮尺切替	リニア						駐車場マーク	表示する			
明るさ調整(昼)	中間						VICS受信案内	ピープ音			
明るさ調整(夜)	中間						VICSオートスケール	しない			
カラー選択(昼)	クリア						FMインフォメーション	自動表示する			
カラー選択(夜)	ディマー						チューナー設定 ネット選局	する			
走行軌跡	表示する						ピープ音	(前の設定値のまま)			76
抜け道	表示する						トークバック	(前の設定値のまま)			
ランドマークセレクト	(前の設定値のまま)						ナビミュー	(前の設定値のまま)			
オートリルート	する						オープニング	(前の設定値のまま)			
細街路探索	する						メニュー背景	(前の設定値のまま)			
インテリジェントルート	する						お気に入り	(前の設定値のまま)			
横付け探索	する						昼夜切替	(前の設定値のまま)			
曜日時間規制	する						マップマッチング	(前の設定値のまま)			
高速道路優先設定	標準						車速補正係数	(前の設定値のまま)			
ハイウェイ分岐案内	表示する						3Dジャイロ	(前の設定値のまま)			
ハイウェイ入口案内	表示する						車種設定	(前の設定値のまま)			78
ETC拡大図	表示しない						車高設定	(前の設定値のまま)			
交差点拡大図	表示する						画面位置調整	(前の設定値のまま)			
レーンガイド	表示する						警告表示画面	(前の設定値のまま)			
方面看板	表示する						タッチパネル調整	(前の設定値のまま)			
レーン看板	表示する						システムの初期化	---			
ルートガイド表示	しない				72						
カーブ案内	する										
分岐名称案内	する										
残距離表示	経由地										
到着予想時刻	自動										
目的地方向直線	表示しない										
ルートスクロール	しない										
新旧ルート比較	する										

# テレビを見る

## テレビ画面に切り替える



## チャンネルを選ぶ



走行中は、テレビの映像は表示されません。  
安全な場所に停車し、  
サイドブレーキを引いて  
ご覧ください。  
(2台目のモニターには映像  
が表示されます。)  
右は、走行中の画面例です。



# ディスクを再生する

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

## 再生できるディスクについて

ディスク	マーク(ロゴ)	ディスクの大きさ	映像方式	音声方式	リージョン番号
DVDビデオ(DVD)		12 cm	NTSC	LPCM MPEG1/MPEG2 Dolby Digital	2 ALL
ビデオCD(VCD)				LPCM(CD-DA) MPEG1	
CD (CD-R/CD-RW含む)				LPCM(CD-DA) MP3	

WMA、MP3 PRO、MP3iには対応していません。

### お願い

8 cmディスクは再生できません。(シングルアダプターも使用できません)

無理に挿入しないでください。故障の原因になります。

CD-R/RWについては、「CD-R/RWディスクのご使用について」をお読みください。  
(☞134ページ)

MP3は、CD-R/RWに書き込んだもののみ再生できます。「MP3ファイルについて」をお読みください。(☞152ページ)

DVDビデオ/ビデオCDは、ディスク側の制約により本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。ディスクのジャケットなどをお読みください。

### お知らせ

DVDのカラオケ機能には対応しておりません。

CD TEXTには対応しておりません。

CD-R/RWは、使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

## 再生できないディスク

リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDビデオ

8 cmディスク NTSC以外の方式(PAL、SECAM方式など)で記録されたDVDビデオ

DVDオーディオ DVD-ROM DVD-RAM DVD-R DVD+R

DVD-RW DVD+RW dts DVD CD-ROM (MP3を除く)

dts CD CD-R (MP3、CD-DAを除く) CD-RW (MP3、CD-DAを除く)

CD-G VSD CVD CDV SVCD

SACD Divx Videoディスク CD-EXTRA

フォトCD (再生すると、ディスクの内容が壊れる恐れがあります)

など

ファーストセッションが音楽データ(CD-DA)の場合は、再生できます。

## DVDに記載されているマークについて

### リージョン番号

発売地域ごとにディスクとプレーヤーに割り当てられた番号。ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。

本機のリージョン番号は、「2」です。  
ディスクに「2」(2を含むもの)または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。



### 字幕言語数



### 音声言語数



### アングル数



### 画面サイズ(横:縦の比)

4:3の標準サイズ



レター ボックス



16:9のワイドサイズ



モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、レター ボックスで再生されます。

モニターの画面サイズが標準(4:3)のときは、パン&スキャンで再生されます。



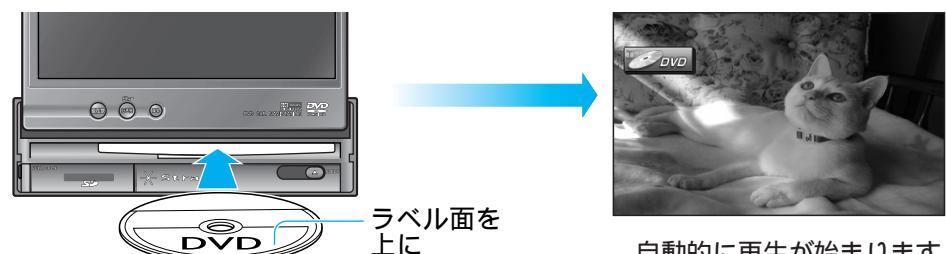
モニターに映し出される映像のサイズは、画面比率の設定(☞98ページ)とディスク側の画面サイズによって異なります。

## 本機にディスクを入れると…

### 準備

安全な場所に停車して、地図ディスクを取り出してください。  
取り出した地図ディスクは、ケースに入れて保管してください。

### ディスク(DVDビデオ/CDなど)を入れる



### お願い

「ディスク・SDメモリーカードの取り扱い」をよくお読みください。(☞134ページ)  
特殊形状のディスクやディスクアクセサリーは使用しない。  
シール・ラベル・テープなどを貼り付けたディスク(特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RW)は使用しない。

# ディスクを再生する

DVD/VCD

走行中は、DVDビデオ/ビデオCDの映像を見ることができません。  
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。

## DVDビデオ/ビデオCDの基本再生

DVD

VCD

DVDビデオ/ビデオCD再生中に、画面にタッチする



タッチキーが表示されます。



タッチキーを消去

タイトルメニューを表示 (☞90ページ)

DVDメニューを表示 (☞90ページ)

すべてのタッチキーを表示



DVDメニュー/タイトルメニューの項目を選択・決定する (☞90ページ)

タッチキーの表示位置を切り替える (☞91ページ)

音声言語/字幕言語/アングルを切り替える (☞90ページ)

### 頭出しする

◀▶にタッチする

DVDビデオ再生中は、タイトルをまたいで頭出しができない場合があります。

### 一時停止する

再生中、▶/■にタッチする

通常の再生に戻すには  
再度▶/■にタッチする。

### 再生を止める

■にタッチする

止めたところから再生するには  
(続き再生機能)

▶/■にタッチする。

ディスクの先頭から再生するには  
①再度■にタッチする。  
②▶/■にタッチする。

### 早戻し/早送りする

◀▶にタッチする

押すたびに、速さが切り替わります。  
2倍速 10倍速

通常の再生に戻すには  
▶/■にタッチする。

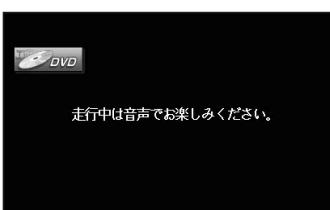
#### お知らせ

フォーマットが識別される少しの間、音声・映像がとぎれことがあります。

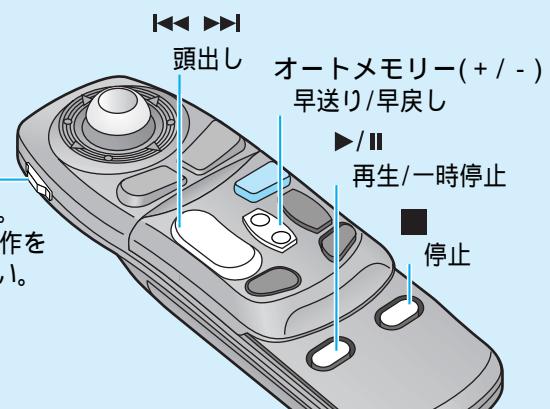
別売のデジタルサラウンドプロセッサCY-AC300Dを接続したときは、ディスク挿入後またはDVDに切り替えたあとに、フォーマットが識別される少しの間、音がとぎれことがあります。

ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しないものがあります。(モニターに「○」が表示されます。) 詳しくは、ディスクのジャケットなどを読みください。

走行中は、DVD/VCDの映像は表示されません。  
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご覧ください。  
(2台目のモニターには映像が表示されます。)  
下は、走行中の画面例です。



#### リモコン操作の場合



#### 操作切替スイッチ

通常は「NAV」側でお使いください。  
SD覚えてルート中にDVD/VCDの操作をするときは「AV」側でお使いください。

### 音声言語/ 字幕言語/ アングルを 切り替える

DVD

音声言語を選ぶには  
タッチキーから、**音声**を選ぶ

選ぶごとに、音声言語が  
切り替わります。

字幕言語を選ぶには  
タッチキーから、**字幕**を選ぶ

選ぶごとに、字幕言語が  
切り替わります。

アングルを選ぶには  
タッチキーから、**アングル**を選ぶ

選ぶごとに、アングルが  
切り替わります。

### お知らせ

字幕は、表示されるまで時間がかかる場合があります。  
DVDメニュー（☞下記）やDVD設定（☞102ページ）からで  
ないと切り替えられない場合があります。  
電源を入れたときやディスクを入れ替えたときの音声言語や  
字幕言語は、DVD設定が優先されます。  
音声言語/字幕言語/アングルの数は、ディスクによって異な  
ります。詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

### DVDメニューを 使う

DVD

① タッチキーから、  
**メニュー**を選ぶ

DVDメニューが表示されます。

② カーソルキーで項目を選び、  
**決定**を選ぶ

選んだ項目に切り替わります。

項目が選びにくいときは  
**表示切替**を選ぶ

タッチキーの位置が切り替わります。

### お知らせ

DVDメニューは、ディス  
クによって異なります。  
詳しくは、ディスクの取  
扱説明書をご覧ください。  
メニュー画面から、  
**[DVDメニュー]**を選んでも、  
DVDメニューが表示され  
ます。（☞98ページ）

### タイトルメニュー を使う

DVD

① タッチキーから、  
**タイトル**を選ぶ

タイトルメニューが表示されます。

② カーソルキーで項目を選び、  
**決定**を選ぶ

選んだ項目に切り替わります。

### リモコン操作の場合

ジョイスティック/決定  
項目を選択/決定する

- 2 : 音声言語を選ぶ
- 4 : 字幕言語を選ぶ
- 5 : DVDメニューを表示
- 6 : アングルを選ぶ
- 8 : タイトルメニューを表示

検索  
ダイレクト選択

### お知らせ

タイトルメニューは、ディ  
スクによって異なります。  
詳しくは、ディスクの取  
扱説明書をご覧ください。  
メニュー画面から、  
**[DVDタイトル]**を選んでも、  
タイトルメニューが表示  
されます。（☞98ページ）

### リモコン操作のみ タイトル/チャプターを 番号で選び 再生する (ダイレクト選択)

DVD

① **検索** を押す  
タイトル/チャプター  
設定

押すごとに切り替わります。  
タイトル Chapter

② 10キーでタイトル/  
チャプター番号を選ぶ

選んだタイトル/チャプター  
が再生されます。

ディスクを再生する

DVD / CD

90

91

### ビデオCDのステレオ/モノラルを切り替える

VCD

タッチキーから、[決定]を選ぶ



選ぶごとに、音声が切り替わります。

Stereo (ステレオ) L ch (左チャンネル) R ch (右チャンネル)

Stereo : ステレオで再生されます。

L ch : 左チャンネルの音声が、左右両方のスピーカーから出力されます。(モノラル)

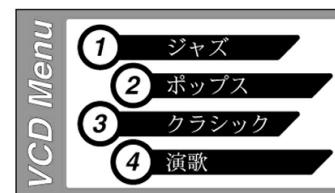
R ch : 右チャンネルの音声が、左右両方のスピーカーから出力されます。(モノラル)

リモコン操作のみ

### VCDメニューを使う

VCD

① 戻るを押す



VCDメニューが表示されます。

② 10キーで項目を選ぶ



選んだ項目に切り替わります。

通常の再生に戻すには

戻るを押す。

二画面

▶/II

#### お知らせ

VCDメニューは、ディスクによつて異なります。  
詳しくは、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

リモコン操作のみ

### 繰り返し再生する

(リピート)

DVD

① 0を押す

クリピート



再生中のチャプター/トラックが繰り返し再生されます。

通常の再生に戻すには

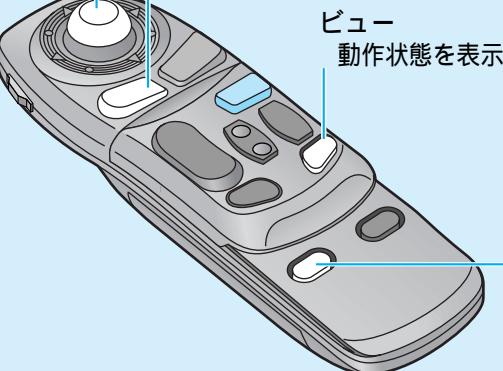
再度① 0を押す。

クリピート

リモコン操作の場合

決定  
ステレオ/モノラルを選ぶ

戻る  
VCDメニューを表示



リモコン操作のみ

### 動作状態を表示する

DVD

VCD

① ビューを押す

再度押すと、消去されます。



タイトル番号/チャプター番号/再生経過時間を表示

現在の動作状態を表示

例 : Play (再生中)  
Pause (一時停止中)  
FF x 2 (2倍速で早送り)

### 音楽CD/MP3の 基本再生

CD [ MP3 ]

再生中の曲 動作状態 再生経過時間

CD TRACK TITLE 01 Track 1 00:03

DISC

01 Track 1 02 Track 2 03 Track 3 04 Track 4

REPEAT RANDOM SCAN << >> <<>> <<>><>>

曲を探す(スキャン)(☞96ページ)  
順不同に聞く(ランダム)(☞96ページ)  
繰り返し聞く(リピート)(☞96ページ)

### 頭出しする

<<>> にタッチする

### 早送りする

<<>> にタッチする

約5倍速で早送りされます。  
早戻しはできません。

通常の再生に戻すには

<><>><>> にタッチする。

### 一時停止する

再生中、<><>> にタッチする

通常の再生に戻すには  
再度 <><>> にタッチする。

### 曲を選んで 再生する

CD [ MP3 ]

#### リストから 再生したい曲を選ぶ



MP3ファイル再生中は  
[ ] を押すと、上の階層が表示されます。  
フォルダを選ぶと、フォルダ内のMP3ファイルが表示されます。

### 詳細情報(ID3 Tag)を 表示する

MP3

リモコン操作のみ

#### MP3再生中に [ ] を押す



ID3 Tagの情報を表示  
・曲名  
・アーティスト名  
・アルバム名

再生中の曲の詳細情報が表示されます。

### MP3ファイルの再生について

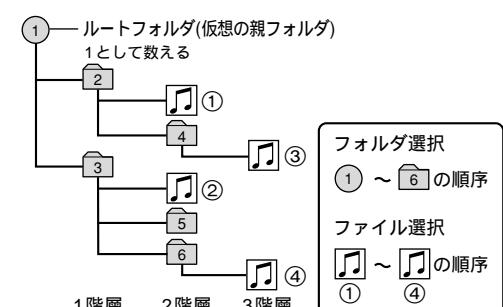
本機では、フォルダの中にMP3ファイルがなくても、一つのフォルダとして数えます。選択した場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。

ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。

再生の順序は、同一のCDでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。

使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。

### 階層と再生順序のイメージ(例)

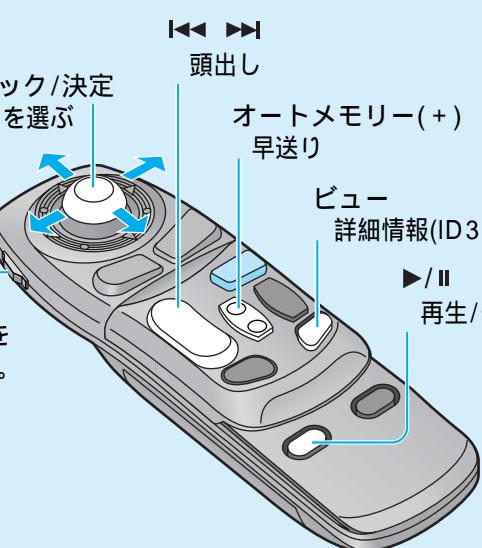


リモコン操作の場合

ジョイスティック/決定  
リストから曲を選ぶ

操作切替スイッチ

通常は「NAVI」側でお使いください。  
SD覚えてルート中にCD/MP3の操作をするときは「AV」側でお使いください。



## 繰り返し聞く

(リピート)

CD MP3

## REPEAT を選ぶ



選ぶごとに切り替わります。

CD : 全曲を繰り返し再生する。



CD : 再生中の曲を繰り返し再生する。

MP3 : 全曲を繰り返し再生する。



MP3 : 再生中のフォルダ内の曲を繰り返し再生する。



MP3 : 再生中の曲を繰り返し再生する。

## 順不同に聞く

(ランダム)

CD MP3

## RANDOM を選ぶ



CD : 全曲を順不同に再生する。

MP3 : 再生中のフォルダ内の曲を順不同に再生する。

## 曲を探す

(スキャン)

各曲を約10秒ずつ再生し、一周すると、もとの曲の先頭に戻ります。

CD MP3

## SCAN を選ぶ



CD : 全曲をスキャンする。

MP3 : 再生中のフォルダ内の曲をスキャンする。

## リモコン操作の場合

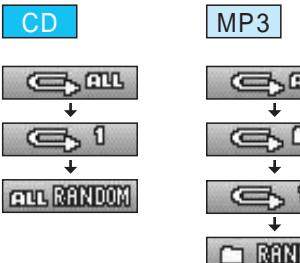
## ① を押す

リピート

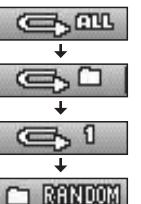


押すごとに切り替わります。

CD



MP3



CD

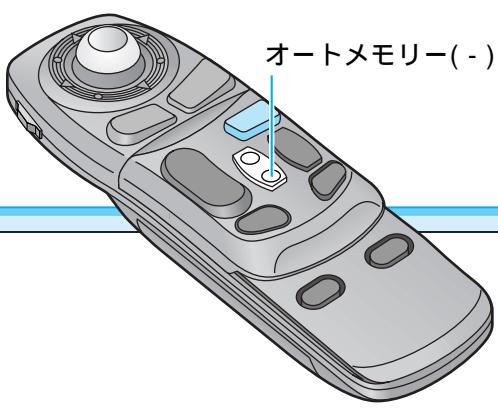
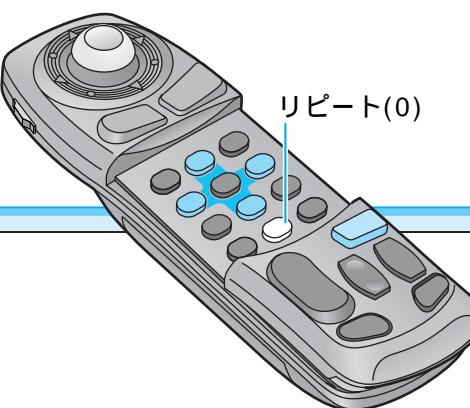


MP3



ALL SCAN

SCAN



通常の再生に戻すには

RANDOM または REPEAT を選ぶ。

通常の再生に戻すには

▶/II にタッチする。

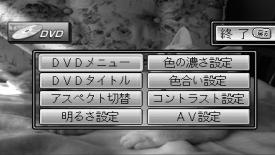
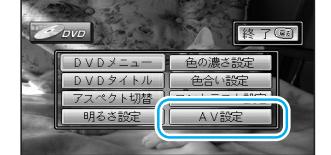
# 音声/映像の設定を変える

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操作	
1 	<p>テレビ/DVDビデオ(ビデオCD)/ VTR/カメラ画面表示中に メニュー [行き先] を押す</p> <p>音楽CD/MP3再生中 およびカメラ画面表示中は、 AV設定のみ設定できます。 (☞100ページ)</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p>	2 	3 
DVDメニューを表示する (☞90ページ)	DVDメニューが表示されます。 DVDビデオ再生時のみ、設定できます。	DVDメニュー を選ぶ	DVDメニューを操作する。 (ディスクの取扱説明書をご覧ください。)
タイトルメニューを表示する (☞90ページ)	タイトルメニューが表示されます。 DVDビデオ再生時のみ、設定できます。	DVDタイトル を選ぶ	タイトルメニューを操作する。 (ディスクの取扱説明書をご覧ください。)
画面の比率を変える(アスペクト)	<p>画面の表示を切り替えます。</p> <p>営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。</p> <p>ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。</p>	アスペクト切替 を選ぶ	<p>「ノーマル」</p> <p>通常の4:3(横:縦)の画面。 左右が黒くなります。</p> <p>「ズーム」</p> <p>ノーマル画面の比率のまま、左右に合わせて伸ばした画面。 上下が少しカットされます。</p> <p>「フル」</p> <p>全体を横方向に伸ばした画面。 どの位置でも、伸ばす比率は同じです。</p> <p>「ジャスト」</p> <p>横方向に伸ばした画面。 両端に近いほど、伸ばす比率が大きくなります。</p>
画面の明るさを調整する	「+」明るくなる 「-」暗くなる	明るさ設定 を選ぶ	<p>調整し、終了 を選ぶ。</p> <p>調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15</p>
色の濃さを調整する	「+」色が濃くなる 「-」色が薄くなる	色の濃さ設定 を選ぶ	<p>調整し、終了 を選ぶ。</p> <p>調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15</p>
色合いを調整する	「+」緑色が強くなる 「-」赤色が強くなる	色合い設定 を選ぶ	<p>調整し、終了 を選ぶ。</p> <p>調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15</p>
白と黒の差(コントラスト)を調整する	「+」白と黒の差がはっきりする 「-」白と黒の差が小さくなる	コントラスト設定 を選ぶ	<p>調整し、終了 を選ぶ。</p> <p>調整範囲 -15 ~ ±0 ~ +15</p>

# 音声/映像の設定を変える

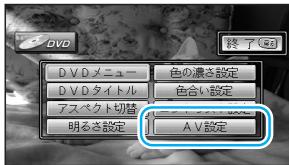
(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操作		
1	 <p>テレビ/DVDビデオ(ビデオCD)/音楽CD/MP3/VTR/カメラ画面表示中に メニュー画面 情報・設定 から、AV設定を選んで も、AV設定画面が表示 されます。</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p> <p>行き先を押す</p>	2	 <p>AV設定1</p> <p>AVリンク する カメラ入力 する カメラスケール 表示する ビデオ入力 しない DVD設定</p>	3
AVリンクを設定する	ナビゲーション以外の画面を表示中に交差点などに近くと、交差点拡大図やハイウェイ分岐案内などの自動表示を行います。通過後、もとの画面に戻ります。	AV設定 を選ぶ	AVリンク を選ぶ	「する」「しない」を選ぶ
カメラ入力を設定する (☞120ページ)	車載器カメラを接続する/しないを設定する。 (CN-DV250RDの場合、「しない」に設定できません。)		カメラ入力 を選ぶ	「する」(CN-DV250RD) 「しない」(CN-DV250D) を選ぶ
カメラスケール表示を設定する	カメラ画面にカメラスケールを表示する/しないの設定や、カメラスケールの調整をする。		カメラスケール を選ぶ	「表示する」「表示しない」を選ぶ 「表示する」を選んだ場合は、カメラスケールの調整をする。 (☞左記)
ビデオ入力を設定する (☞120ページ)	車載用ビデオなどを接続する/しないを設定する。		ビデオ入力 を選ぶ	「する」「しない」を選ぶ
DVDビデオに関する設定をする	音声言語、字幕言語、メニュー言語など、DVD再生時の設定をする。		DVD設定 を選ぶ	各項目を設定する。(☞102ページ)
FMラジオに送信する周波数を設定する (☞120ページ)	本機の音声をFMラジオへ送信する/しないを設定する。		FMトランスミッター を選ぶ	「する」(周波数: 76.0~78.4 MHz) 「しない」を選ぶ
本機のスピーカーから出力される音声を設定する	本機のスピーカーから、すべての音声を出力するか、ナビゲーションの音声のみを出力するかを設定する。 以下の場合は、「ナビ音声専用」に設定してください。 FMトランスミッターを使用する場合(☞120ページ) 音声出力コード(PRE OUT)を使用する場合(☞取付説明書)		本体スピーカー出力 を選ぶ	「AV・ナビ音声」「ナビ音声専用」を選ぶ
画面(バックライト)の明るさを調整する	バックライトの明るさを、周囲の明るさに合わせて自動調整するか、一定の明るさにするかを設定する。		ディマー を選ぶ	「オートモード」(自動調整) 「1」(暗い)~「4」(明るい)を選ぶ
TVモニターの自動開閉を設定する	ACC ON/OFFに連動して、TVモニターを自動開閉する/しないを設定する。 エンジンをかけたとき、TVモニターが一度開閉してから立ち上がる場合があります。		モニター自動開閉 を選ぶ	「する」「しない」を選ぶ

# 音声/映像の設定を変える

## (DVD設定)

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内 容	操 作		
1	 <p>メニュー画面を表示させ、 AV設定を選ぶ</p> <p>約10秒間何も操作しないと、メニューは消去されます。</p> <p>お知らせ</p> <p>メニュー画面情報・設定から、AV設定を選んでも、AV設定画面が表示されます。</p>	 <p>AV設定1</p> <p>AVリンク する カメラ入力 する カメラスケール 表示する リバーベン する DVD設定</p> <p>DVD設定</p> <p>表示モード DR COMP 音声言語 外部接続 字幕言語 A.Vリンク連動 メニュー言語</p> <p>DVD再生時は、モードボタンを押すとDVD設定を終了し、再生を開始します。</p>	2	
DVDビデオの映像サイズを設定する	ワイドサイズのDVDビデオ再生時の映像サイズを設定する。	DVD設定を選ぶ	表示モードを選ぶ	「ワイド」「レターボックス」「パン&スキャン」を選ぶ
音声言語を設定する (☞90ページ)	再生時、優先的に使用する音声言語を日本語/英語/中国語のいずれかに設定する。	音声言語を選ぶ	日本語」「英語」「中国語」を選ぶ	
字幕言語を設定する (☞90ページ)	再生時、優先的に使用する字幕言語を日本語/英語/中国語のいずれかに設定する。	字幕言語を選ぶ	日本語」「英語」「中国語」を選ぶ	
メニュー言語を設定する	再生時、優先的に使用するメニュー言語を日本語/英語のいずれかに設定する。	メニュー言語を選ぶ	日本語」「英語」を選ぶ	
小音量で聞くときにも臨場感を維持する(ダイナミックレンジコンプレッション) ノイズに埋もれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する機能です。 小さい音声が大音量の効果音などで消えてしまわないように設定できます。 (ドルビーデジタルソフト再生時のみ有効)	ダイナミックレンジの圧縮率を設定する。 MINIMUM：最も圧縮した、一般的なテレビ放送などに近いモード STANDARD：ソフトの制作者が小音量での視聴用として推奨するモード OFF：圧縮しない、映画館そのままのモード	DR COMPを選ぶ	「MINIMUM」「STANDARD」「OFF」を選ぶ	
音声出力(PRE OUT)に接続する機器の有無を設定する (☞取付説明書)	音声出力コード(PRE OUT)を使用する(有り)/使用しない(無し)を設定する。 「有り」に設定すると、外部出力に適した音で出力されます。	外部接続を選ぶ	「有り」「無し」を選ぶ	
AVリンクに連動し、ディスクを一時停止する/しないを設定する	AVリンク(☞100ページ)に連動して、拡大図表示中にDVDビデオの再生を一時停止する。 拡大図が消えると、続きを再生します。	AVリンク連動を選ぶ	「連動する」「連動しない」を選ぶ	

日本語、英語、中国語(音声言語/字幕言語のみ)以外の言語が収録されている場合は、タッチキーで選んでください。(☞90ページ)

### お知らせ

DVD再生中にDVD設定を行うと、再生は一時停止されます。

POWER

MODE

を押すと、DVD設定を終了し、再生を開始します。

# SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

## SDメモリーカードについて

データを記録するためのカードで、SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使用することはできません。

### お知らせ

SD覚えてルート機能を使用する場合は、SDメモリーカードに約120 MB以上の空き容量が必要です。

### 大切なデータを保護するために

読み込み専用で使用するときは、書き込み禁止スイッチをロック側（LOCK）にすることをお奨めします。

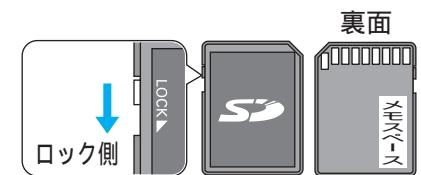
通常使用するときは、書き込みができるようにロックを解除してください。

メモースペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）を使用してください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えることがあります。

## SDメモリーカード（推奨品）

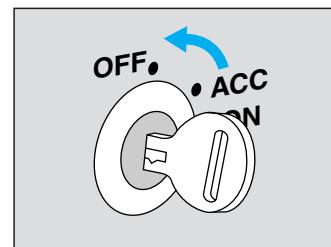
容量 品番 (Panasonic)

16 MB	RP-SD016B
32 MB	RP-SD032BL1A
64 MB	RP-SD064BL1A
128 MB	RP-SD128BL1A
256MB	RP-SDH256L1A
512MB	RP-SDH512L1A

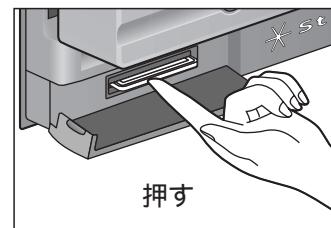


## SDメモリーカードを本機に入れる

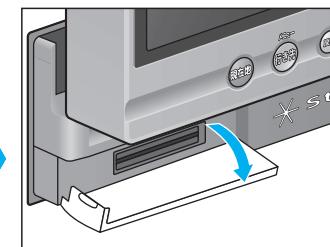
### 1 車のACCをOFFにする (エンジンを切る)



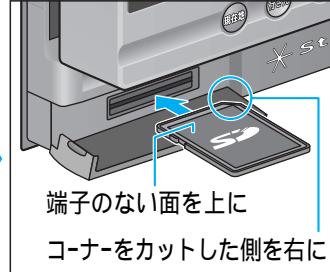
取り出すには  
SDメモリーカードの中央部を押す  
本機の電源がOFFの状態で行ってください。



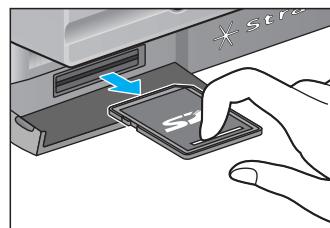
### 2 ふたを開ける



### 3 SDメモリーカードを奥まで挿入する 必ず、ふたを閉めてください。



取り出しにくいときは、SDメモリーカードのみぞにツメをかけて引き出してください。



### お知らせ

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

SDメモリーカードには寿命があります。  
長期間使用すると書き込みや消去などができるなくなる場合があります。

取り出したSDメモリーカードは、ケースに入れて保管してください。

## 本機では、SDメモリーカードを使って以下のことできます

登録ポイント・ルート設定メモリー・走行軌跡メモリーの保存

万一のときのために、これらのデータのバックアップをとっておくことができます。

### 地図画面の保存

本機の地図画面をSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA（ザウルスなど）で見ることができます。（ザウルス：シャープ株式会社製のパーソナルモバイルツール）

### パソコンで作成したカスタムデータの保存

JPEG形式の画像データを、壁紙（オープニング画像、メニュー背景）として使うことができます。

### SD覚えてルート

地図ディスクの中から必要な地域の地図を選んでSDメモリーカードに保存すると、地図ディスクがなくても、SDメモリーカード内の地図をもとにルート探索やルート案内、VICS情報表示などのナビゲーション機能が使えます。（☞114ページ）

SD覚えてルート中は、地図ディスク以外のディスク（DVDビデオ、音楽CDなど）の再生ができるので、ナビゲーションを使いながらDVDビデオや音楽CDなどを同時に楽しむことができます。

### お知らせ

パソコンを使ってデータのやり取りをするには、パソコン、SDメモリーカードリーダーライター[PCカードアダプター(Panasonic)：BN-SDAAP3/USBリーダーライター：BN-SDCAP3]が別途必要です。

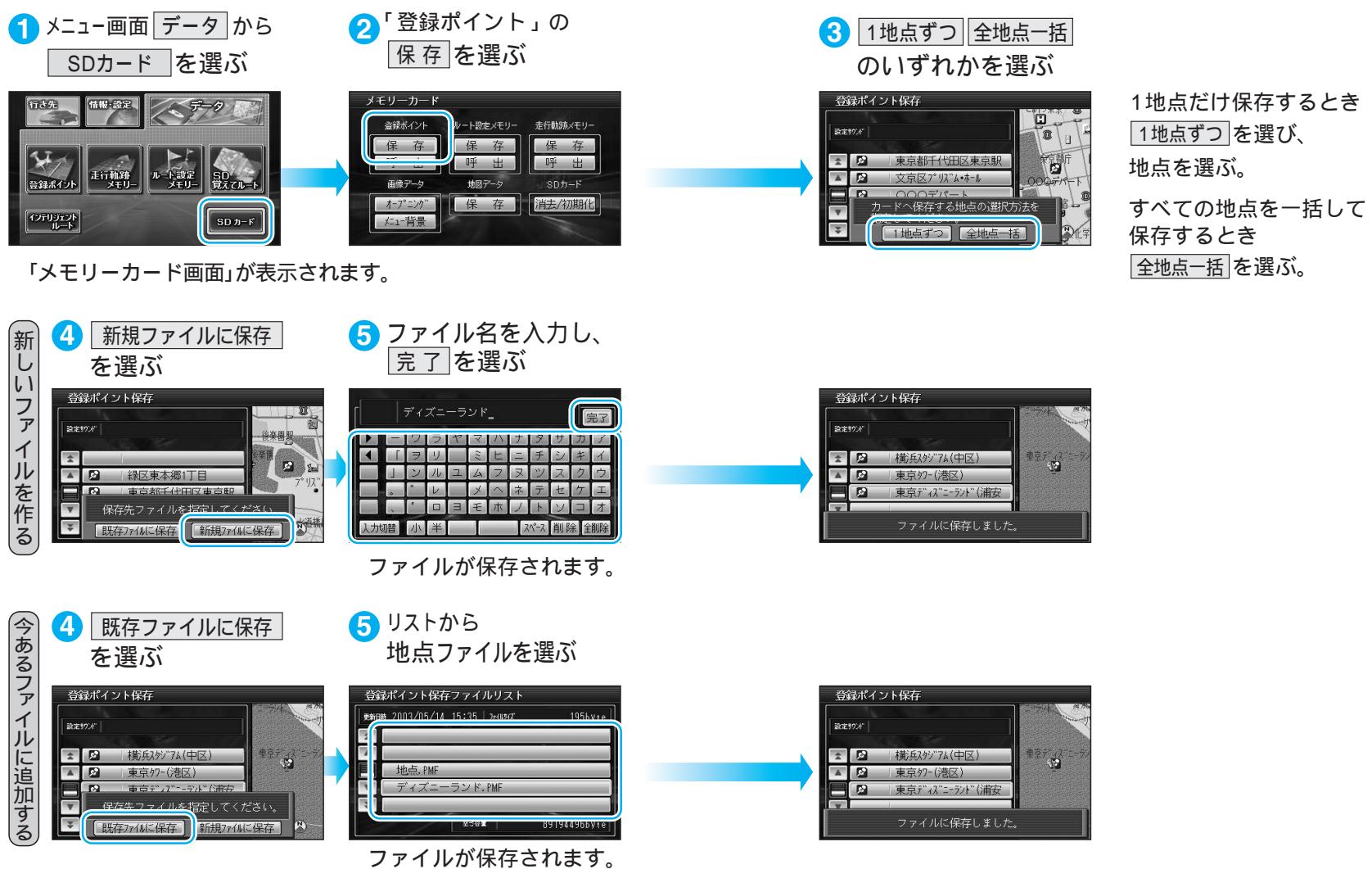
各機器との相性により、パソコンで初期化したSDメモリーカードが本機では正しく認識されない場合があります。そのときは、本機で初期化してください。（☞112ページ）

# SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

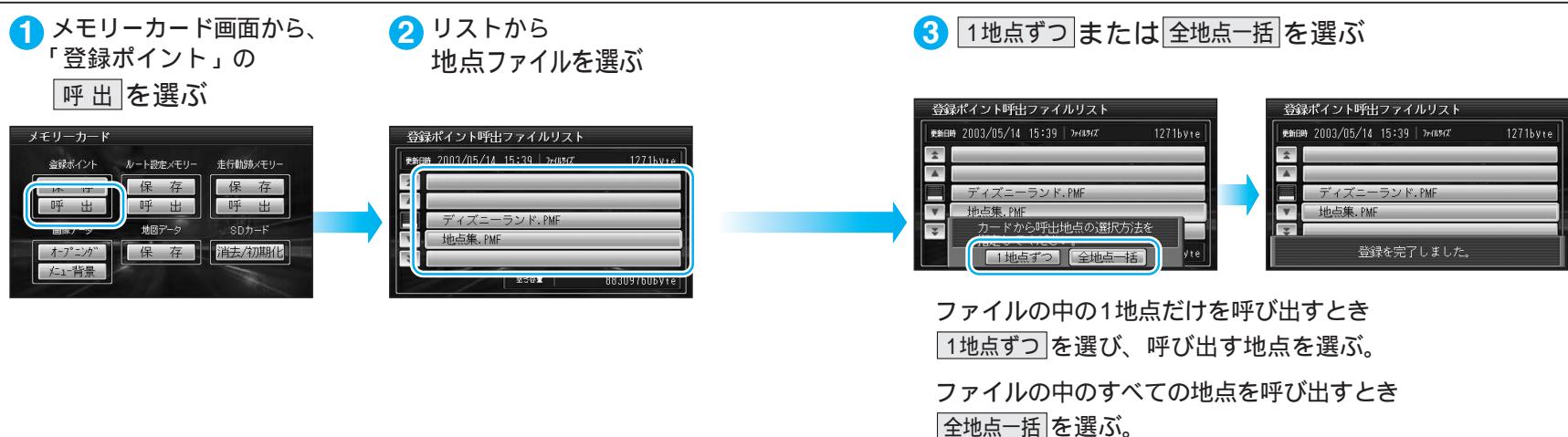
## SDメモリーカードに登録ポイントを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。



## SDメモリーカードから登録ポイントを呼び出す

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。



# SDメモリーカードを使う

## SDメモリーカードに走行軌跡メモリーを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 メモリーカード画面(☞106ページ)から、「走行軌跡メモリー」の「保存」を選ぶ



- 2 保存したい走行軌跡メモリーを選ぶ



- 3 ファイル名を入力し、「完了」を選ぶ



SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

### お知らせ

ファイル名は、全角10文字(半角20文字)まで。

走行軌跡メモリーのファイルには自動的に拡張子(RMF)が付きます。

メニュー画面「データ」から、「走行軌跡メモリー」「SDカードを利用」を選んでも、走行軌跡メモリーの保存/呼び出しができます。

## SDメモリーカードから走行軌跡メモリーを呼び出す

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 メモリーカード画面から、「走行軌跡メモリー」の「呼出」を選ぶ



- 2 リストから走行軌跡メモリーのファイルを選ぶ



### お知らせ

走行軌跡メモリーが本機に3件ある場合、SDメモリーカードから呼び出せません。

必要に応じて、本機から走行軌跡メモリーを消去してください。(☞54ページ)

## SDメモリーカードにルート設定メモリーを保存する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 メモリーカード画面から、「ルート設定メモリー」の「保存」を選ぶ



- 2 保存したいルート設定メモリーを選ぶ



- 3 ファイル名を入力し、「完了」を選ぶ



### お知らせ

ファイル名は、全角10文字(半角20文字)まで。

ルート設定メモリーのファイルには自動的に拡張子(RMF)が付きます。

メニュー画面「データ」から、「ルート設定メモリー」「SDカードを利用」を選んでも、ルート設定メモリーの保存/呼び出しができます。

## SDメモリーカードからルート設定メモリーを呼び出す

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 メモリーカード画面から、「ルート設定メモリー」の「呼出」を選ぶ



- 2 リストからルート設定メモリーのファイルを選ぶ



### お知らせ

ルート設定メモリーが本機に5件ある場合、SDメモリーカードから呼び出せません。

必要に応じて、本機からルート設定メモリーを消去してください。(☞56ページ)

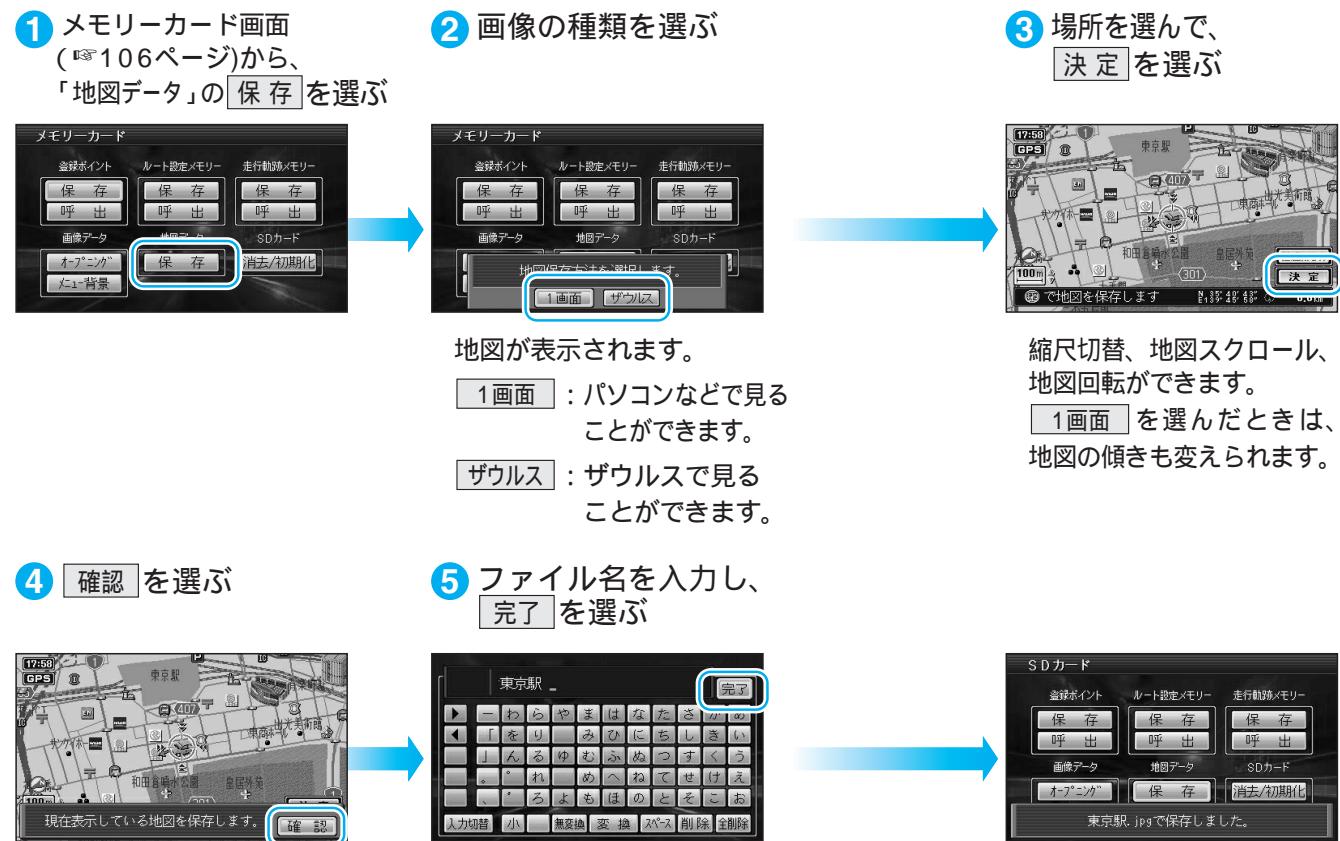
# SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、車のACCをOFFにしないでください。

## 地図画面を保存する

地図画面(408×240ドット)をJPEGファイルとしてSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA(ザウルスなど)で見ることができます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。



## 画像データを利用する

パソコンで作成した画像データを、オープニング画面やメニュー画面の背景として利用できます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 準備
- 1 パソコンで画像データを作る
  - 2 SDメモリーカードに画像データを保存する  
保存後、SDメモリーカードを本機に挿入してください。



画像データは、以下の条件で作ってください。

- 408×240ドットのみ(フォトレタッチソフトなどで、サイズを調整してください。)
- 50 kB以内
- JPEG形式(拡張子jpg)(形式オプションが選べる場合は「ベースライン」を選ぶ。)
- ファイル名255文字まで(全角の場合127文字まで)

お知らせ

メニュー画面「情報・設定」から、「ナビゲーション設定」「システム設定」「オープニング」(「メニュー背景」)を選んでも設定できます。

設定を終了するには、「現在地」を押してください。

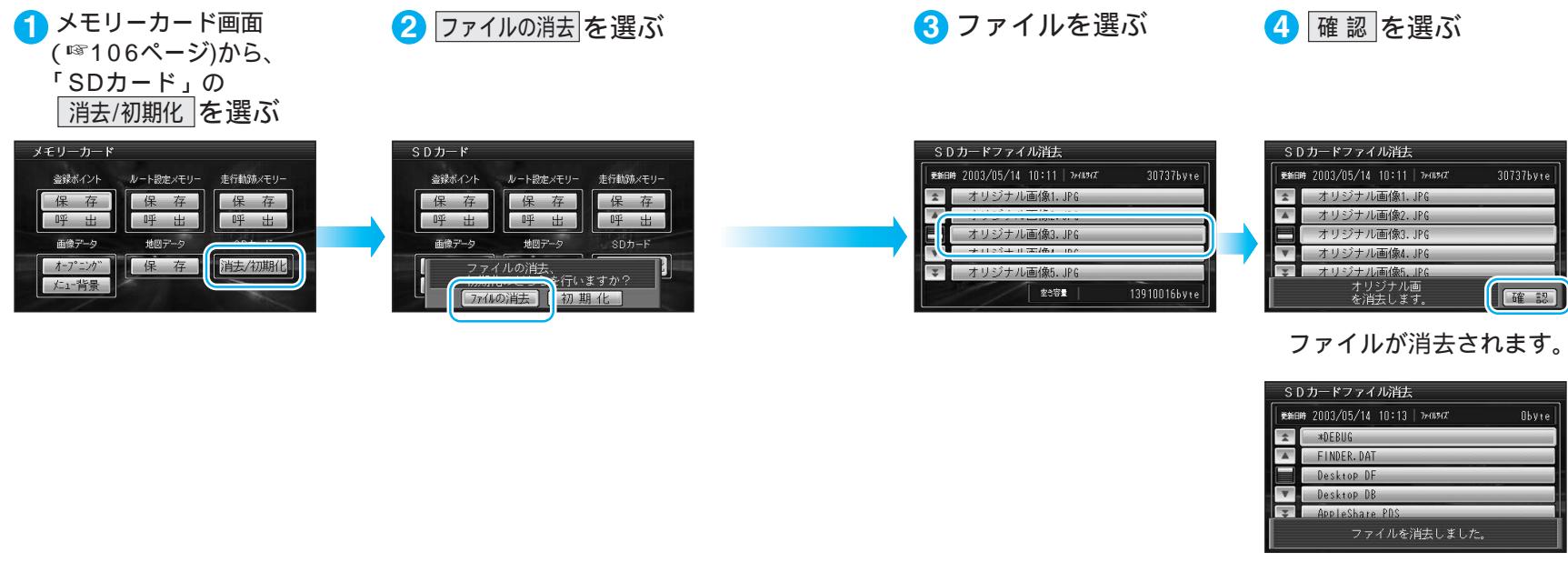
「プレビュー」：  
表示される画像を確認できます。  
「標準に戻す」：  
購入時の画面に戻ります。

# SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードのデータ消去・初期化ときに、本機の電源または車のACCをOFFにしないでください。  
消去・初期化により消滅したデータは、もとに戻せません。十分確認したうえで行ってください。

## SDメモリーカード内のファイルを消去する

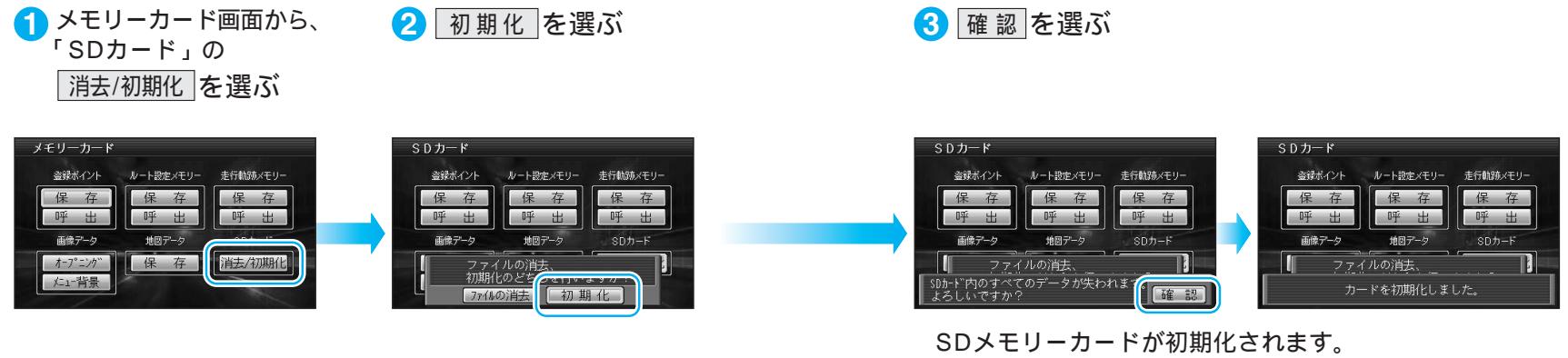
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。



### お知らせ

登録ポイントの保存ファイルを消去すると、そのファイルの中に保存されていた登録ポイントはすべて消去されます。  
登録ポイントごとに消去できません。

## SDメモリーカードを初期化する



### お知らせ

本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。

本機で初期化してから使用してください。

初期化すると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

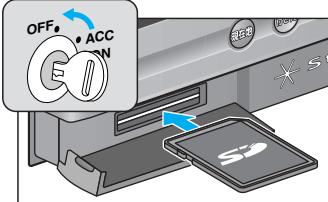
# SD覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

ナビゲーションを使いながらディスク再生/テレビが楽しめます

## 1 準備する

- 1 ACCをOFFにして、SDメモリーカードを挿入する



- 2 ACCをONにして、ルートを探索する



あらかじめルートを作ってから、SD覚えてルートを起動してください。

### お願い

「SD覚えてルートの制限について:140ページ」と「他の機器を接続して使う:120ページ」をご覧ください。

## SDメモリーカードに地図を保存する

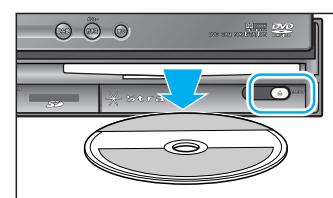
約120MB以上の空き容量のSDメモリーカードが必要です。

## 2 SD覚えてルートを起動する

- 1 SDメモリーカードに、地図を保存する(下記)



- 2 地図ディスクを取り出す



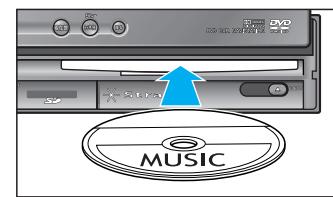
SD覚えてルートが起動し、自動的に再探索を行い、ルート案内が始まります。

### お願い

ルート案内が始まるまで、  
・ディスクを本機に入れない  
・ACCをOFFにしない  
・走行しない

## 3 モードを切り替える

- 1 音楽CDやDVDビデオなどを挿入する



- 2 現在地を押す



ディスクの音声を出力したまま、ナビ画面に切り替わります。

### お知らせ

通常のナビゲーションに戻すには、CDなどのディスクを取り出し、地図ディスクを挿入してください。

## 4 SD覚えてルート中( )に、音楽CD、DVDビデオ、テレビなどを操作する

- 1 MODEを押し、画面を切り替えて、

(例: CD再生画面)

- 2 タッチパネルで操作し、

(例: 選曲する)

- 3 現在地を押し、ナビ画面に切り替える。

リモコンの操作切り替えスイッチを「AV」側にすると、ナビ画面を表示させたまま、リモコンで操作できます。ナビゲーションを操作するときは、「NAVI」側に戻してください。



### お知らせ

CD再生画面表示中でも、ルート上の交差点などに近づくと、自動的に交差点拡大図などが表示されます。(AVリンク: 100ページ)

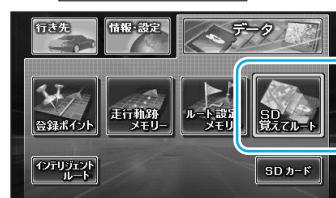
本体スピーカー出力が「AV・ナビ音声」に設定されている場合、AVリンクによるナビゲーションの音声案内時に、CDなどの音声が消音されます。



SD覚えてルートを使う  
SDメモリーカード

## SDメモリーカードに地図を保存する

### 1 メニュー画面 [データ] から SD覚えてルートを選ぶ



### 2 保存するエリアを選ぶ

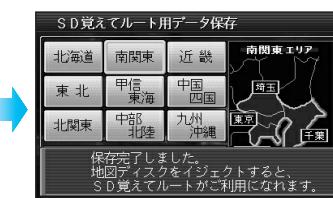
例: 南関東



推奨保存エリア

現在地などの情報をもとに割り出されます。複数のエリアが表示される場合は、目的地の場所などを考慮し、エリアを選んでください。

### 3 確認を選ぶ



選んだエリアの地図がSDメモリーカードに保存されます。保存には、数分間(約2~3分)かかる場合があります。

### お願い

データ保存中は、  
・SDメモリーカードを取り出さない  
・ディスクを取り出さない  
・ACCをOFFにしない  
・カメラ画面を表示しない

ESCを押すと、保存を中止します。

# SD 覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

## ルート案内できるエリアについて

ルート探索後、SD 覚えてルートを起動した場合、目的地の場所(エリア)によっては、

- ・ルート案内されます。  
(目的地がエリア内の場合)
- ・最後までルート案内されません。  
(目的地がエリア周辺の場合: 
- ・まったくルート案内されません。  
(目的地がエリア外の場合: 

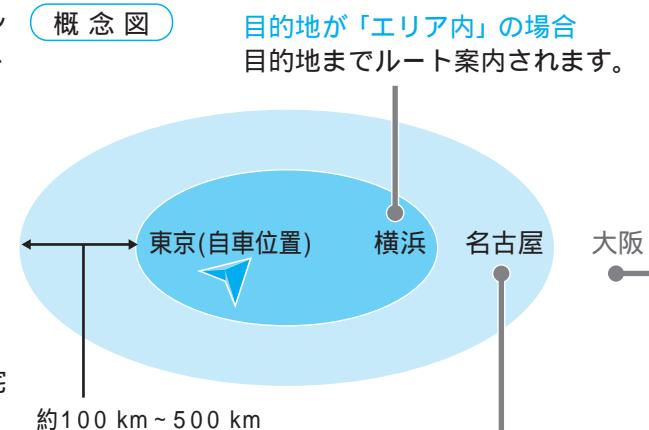
SD 覚えてルート中にルート探索する場合、登録ポイント、検索履歴、緯度経度、自宅を検索できます。

目的地が「エリア内/エリア周辺」の場合は、ルート探索/ルート案内されます。  
目的地が「エリア外」の場合は、ルート探索/ルート案内されません。

### 目的地が「エリア周辺」の場合

(エリアの端から約100 km~500 kmの範囲)

エリア内ではルート案内されますが、エリア周辺ではルート案内されません。  
下記の方法でエリアを保存しなおしてください。



### 目的地がエリア外の場合

ルート探索およびルート案内できません。地図ディスクを挿入して通常のナビゲーションでルート探索およびルート案内するか、以下の方法で探索しなおしてください。

エリア内(またはエリア周辺)に目的地を設定する

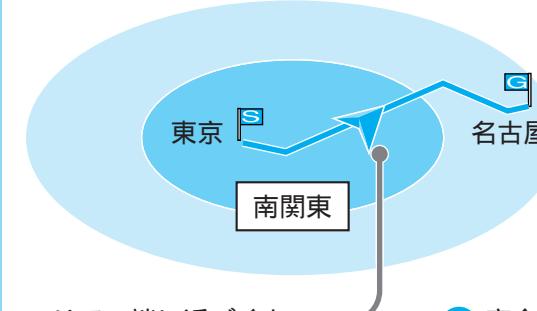
SD 覚えてルートの機能は使えますが、当初の目的地までは案内されません。  
エリアの更新とルート探索を繰り返してください。

例: 東京タワーから大阪城(エリア外)まで案内させるには

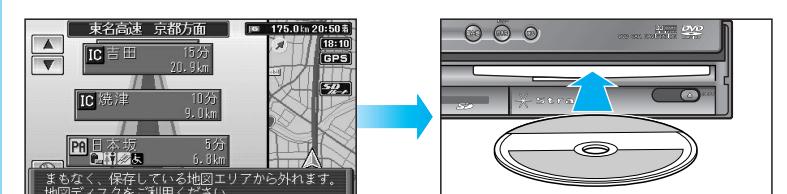
- ①大阪城をポイント登録する。
- ②名古屋(エリア周辺)までのルートを探索し、南関東エリアを保存し、更新する。
- ③甲信・東海エリアにSD覚えてルートを起動する。
- ④手順①で登録したポイントから、大阪城(エリア周辺)までのルートを探索する。



## SD 覚えてルート中に エリアから 出てしまうときは (目的地がエリア周辺の場合)

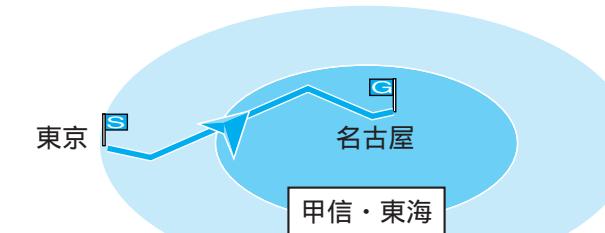


- 1 安全な場所に停車して、地図ディスクを挿入する



DVDビデオなどが挿入されている場合は、取り出してください。

まもなく、保存している地図エリアから外れます。  
地図ディスクをご利用ください。

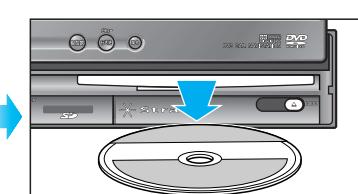


- 2 メニュー画面「データ」、「SD覚えてルート」から先のルートがある推奨保存エリアを選び、保存する



先のルートがある推奨保存  
エリア

- 3 地図ディスクを取り出す



SD覚えてルートが起動します。  
ルート案内を開始したら、DVD  
ビデオなどを挿入してください。

# SD 覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

ナビゲーションを使いながら  
2台目のモニター  
で別の画面を  
楽しむ

## 接続例

液晶カラー モニター :  
TR-M70WS2

MD サウンドステーション :  
CQ-MR5000D

## 準備

液晶カラー モニター :  
「ビデオ入力 1」など本機を接続したモードに切り替える。

MD サウンドステーション :  
「AUX」など本機を接続したモードに切り替える。

1 **POWER** (MODE) を押して、画面を切り替える（例：DVD ビデオ）

### 本機

DVD 画面に切り替わります。



### 2台目のモニター

DVD 画面に切り替わります。  
(本機と同じ画面を表示)



2 **現在地** を押す

### 本機

ナビ画面に切り替わります。



### 2台目のモニター

引き続き、DVD 画面が表示されます。



## お知らせ

メニュー画面 [情報・設定] から、  
[リヤモニター] を選んでも、2台目の  
モニターのモードが選べます。

## POWER

(MODE) を押すと、本機のモードが、  
2台目のモニターと同じモードに  
切り替わります。(手順 1 の状態)

## POWER

以後、(MODE) を押すごとに、本機の  
モードは切り替わり、2台目の  
モニターも同じようにモードが  
切り替わります。

押すごとに切り替わります。

ナビ画面 ディスク画面 1 テレビ画面 VTR 画面 2 カメラ画面 3

- 1 DVD ビデオ/ビデオ CD/音楽 CD/MP3
- 2 ビデオ入力が「する」に設定されている場合のみ(☞100 ページ)
- 3 カメラ入力が「する」に設定されている場合のみ(☞100 ページ)

## お願い

本機と MD サウンドステーション(カーオーディオ)を音声出力  
コード(PRE OUT)で接続している場合は、

音量調整は、カーオーディオ側で行ってください。

「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。  
(☞100 ページ)

手順 1 で、音楽 CD/MP3/カメラ画面に切り替えたあと、

現在地 を押した場合、2台目のモニターは、ナビ画面になります。

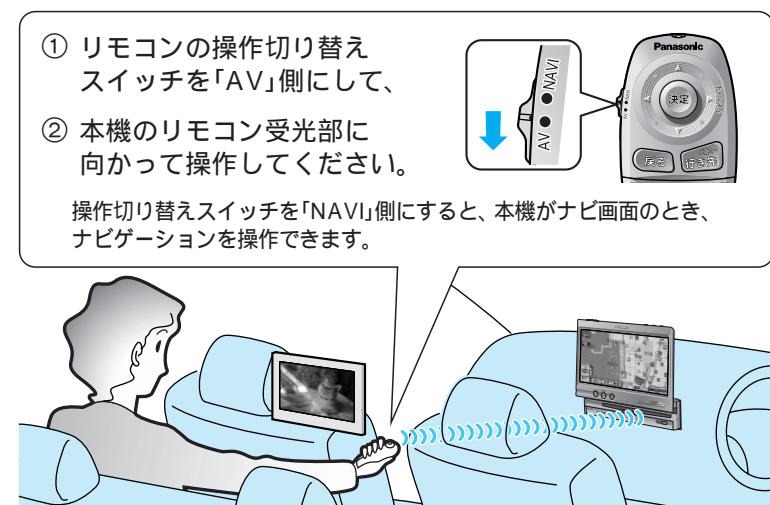
ただし、音楽 CD/MP3 の音声は、引き続き車載のスピーカー  
などから聞こえます。



後席者が音楽 CD、DVD ビデオ、テレビなどを操作するには、

- ① リモコンの操作切り替え  
スイッチを「AV」側にして、
- ② 本機のリモコン受光部に  
向かって操作してください。

操作切り替えスイッチを「NAVI」側にすると、本機がナビ画面のとき、  
ナビゲーションを操作できます。



ナビ画面を表示させたまま、2台目のモニターのモードを切り替えるには

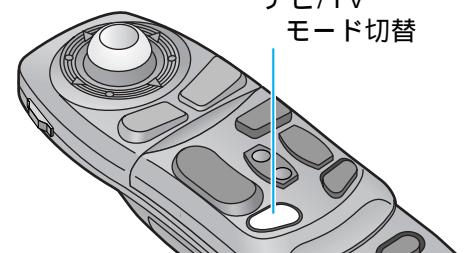
操作切り替えスイッチを「AV」側にして、

## ナビ/TV

押すごとに、2台目のモニターのモードが  
切り替わります。

ナビ画面 ディスク画面 テレビ画面 VTR 画面

ナビ/TV  
モード切替



## お知らせ

音楽 CD/MP3 再生時は、ナビ画面のまま、  
音声のみが切り替わります。

操作切り替えスイッチを「NAVI」側にして、  
ナビ/TV を押すと、本機のモードが、2台目の  
モニターと同じモードに切り替わります。  
(手順 1 の状態)

以後、ナビ/TV を押すごとに、本機のモード  
は切り替わり、2台目のモニターも同じようにモードが切り替わります。